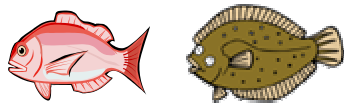


# 熊本県栽培漁業市場調査月報の発信を始めました。

熊本県では、熊本県栽培漁業地域展開協議会（市町、漁業協同組合等が構成）を主体に、マダイ種苗約270万尾、ヒラメ種苗約50万尾が毎年放流されています。その放流効果を把握するため、県内主要漁協及び魚市場において調査を行っていますが、その結果を、「熊本県栽培漁業市場調査月報」としてとりまとめ平成19年6月から毎月発行しています。



みんな大きくなれ！！

## 各種セミナー開催



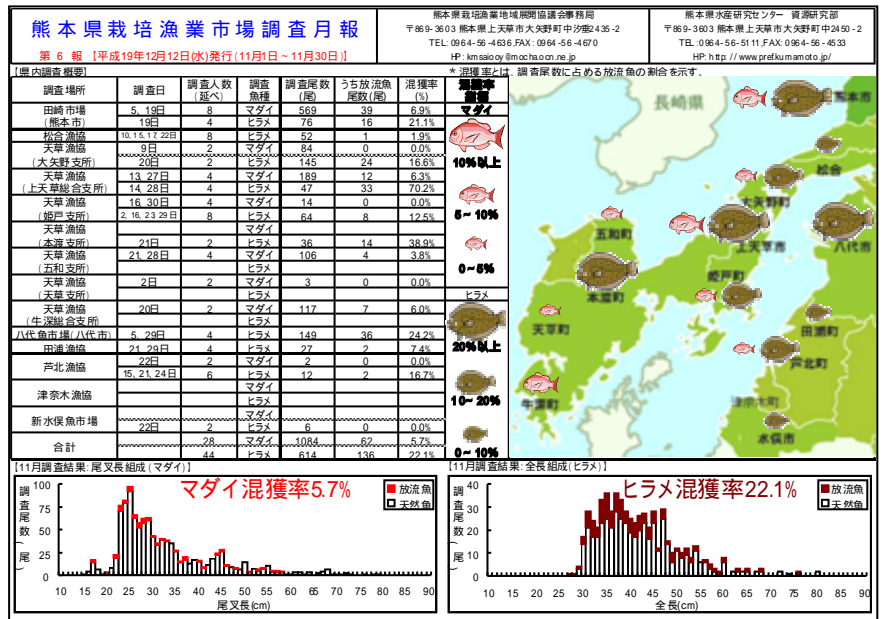
ノリ養殖講座（ノリの生菌数検査）



漁船漁業講座（魚の活けしめ）



食品科学講座（水産加工品の試食）



水産研究センターでは、漁業者セミナー等各種セミナーを開催しました。漁業者セミナーは、漁業者・漁協職員・市町水産関係職員を対象に、水産業に関する知識や技術、新しい情報を提供することを目的とした「ノリ養殖」「魚類養殖」「漁船漁業」「食品科学」などの専門講座、また、水産業に関する基本的な知識・技術を習得していただくことを目的とした「基礎講座」、地域をリードする中核的漁業者としての技術を習得していただくことを目的とした「リーダー養成講座」などの講座を開催しました。

その他、漁協職員・市町水産関係職員を対象に、財務諸表を読む力、基礎的な経営管理や分析力の基礎となる簿記（日商簿記3級程度）の技術を習得することを目的に「水産関係職員セミナー「簿記講座」」を開催しました。